

# 第31期 事業報告書

自 平成29年4月1日

至 平成30年3月31日

## 1 総括

当事業年度はおおや振興公社設立30周年の節目の年となりました。売上目標を4,700万円（委託費は除く）とし、川の家、レストラン、宿泊の3部門は200万円ずつ売上をアップさせ、単年度で売上のあがる事業を最優先としましたが、結果としては売上を大きく伸ばすことは出来ず、売上は4,244万円（昨年対比100%）となり、人件費の増加や光熱費の増加分がそのまま赤字となってしまう結果となりました。

主な売上

税抜き（円）

部門	30期	31期	増減	前年度比
川の家	17,365,374	16,103,237	-1,262,137	92.7%
レストラン・物産	9,621,844	10,873,534	1,251,690	113.0%
宿泊	15,390,510	15,471,059	80,549	100.5%
総合計	42,377,728	42,447,830	70,102	100.2%

川の家はつかみ取りの価値が高く、夏場の集客に大きく寄与しています。しかし、天候に売上が大きく左右されるため9月以降の台風や週末の雨の影響で売り上げは伸び悩みました。レストランの売上増の主な要因としては、お弁当の注文の増加です。昼食や宴会等も少しずつではありますが、増加傾向にあります。ペンション・コテージは昨年並みとなっていますが、まだまだ稼働率を上げる施策をしていかなければなりません。

施設全体として20年以上使用してきたものが多く、修繕や更新をしなければならぬものが多くあります。出来る範囲での修繕を行っていますが、今後に向けて施設の見直しや大規模な修繕が必要と考えています。

今期、養父市からの委託事業として取り組んだ養父市版DMO推進事業はWEBを使い大屋地域の観光施設の現状を数値で把握する事ができました。大屋地域の訪問者の6割は神戸や大阪府などの都市部から30～40歳のファミリーであり、子供と自然を楽しんだり、体験をしたりというニーズが高いということがわかりました。今後、大屋地域全体をテーマパークと捉え大屋地域にしかない、お客様が喜んでお金を払ってくれるサービスを養父市内の様々な方々と創造して参ります。

株主の皆様には、今後ともご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 2 個別事業

### (1) 川の家

- ・パドラーボート導入→ 実施 売上 237,900 円
- ・持ち込みバーベキュースペースの増設（人工河川下流の芝スペース）→ 計画をしたが、炊事場の設置ができず見送った。
- ・あゆの稚魚養殖数を増やす→ 一部仕入れ値の安い琵琶湖産の鮎を購入  
つかみ取り鮎実数 H28年 11,640→H29年 13,090 1,450 匹増加
- ・案内表示等の見直し→ 手作りできる物のみ実施。今後は景観的にも改善を図りたい。

### (2) レストラン

- ・メニュー開発、オペレーション方法の改善→ 閑散期に定食でのランチ営業

### (3) ペンション、コテージ

- ・宿泊プランの開発→ ペンションだけでおこなっていた、おおよスキー場のリフト券付き宿泊パックをコテージでも販売。

### (4) 全体施策

- ・大屋地域内の施設、農業者との連携→ 明延鉱山やあけのべ自然学校のホームページの作成。おおよスキー場/キャンプ場との相互に送客する連携の継続
- ・人員の作業効率化を図る→ 施設全体が広いこと、部門間をまたいでの業務効率を検討したが、必要な時間帯や人員の調整が難しく今後も検討課題である。
- ・情報発信の強化→ SNS 強化
- ・今後の収益源になる商品の開発→ ブルーベリー園の状況調査。第二駐車場やキャンプ場としての活用を検討。
- ・小水力発電研究→ 県の「平成 29 年度地域創生！再エネ発掘プロジェクト事業補助金」を活用し、水車の取水口からの落差を活用した発電を試算。現状の水車取水口とコテージ上部で上部で取水した場合で、年間 80～200 万円くらいの発電が見込めるとの結果となった。引き続き、平成 30 年度も研究を続けたいところですが、年間の水量調査等で見積もりが 450 万円近くしたため継続はせず、検討材料としていきたい。

### 3 設備等の投資

ペンション冷蔵庫購入	40万円
パドラーボート購入	22万円

### 4 施設修繕

(1) ログトイレ屋根修理	10万円
(2) 養殖池ガラス扉	8万円
(3) ペンション厨房ボイラー	5万円
(4) レストラン製氷機修理	46万円→リース月7,700円
(5) 水車の取水タンク及び配管	32万円
(6) ペンション厨房換気扇	20万円
(7) レストラン客席椅子交換	25万円
(8) ペンションガス給湯器	30万円
(9) ペンションエアコン修理	20万円
(11) ペンション外壁	見積中→養父市
(12) ペンション厨房エアコン設置	38万円

### 5 その他懸案事項

(1) レストラン横冷凍庫入替	130万→未実施（H30年 には入替が必要。
(2) ペンション外壁	見積中→養父市

# 貸借対照表

(単位：円)

株式会社 おおや振興公社

平成30年 3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 45,155,146】	【流動負債】	【 1,733,152】
現金及び預金	40,872,334	買掛金	311,385
売掛金	123,120	未払金	652,037
商品	1,644,506	未払消費税等	551,000
貯蔵品	1,145,574	預り金	33,730
未収入金	1,369,612	未払法人税等	185,000
【固定資産】	【 5,233,440】	負債の部計	1,733,152
(有形固定資産)	( 4,970,260)		
建物付属設備	1,253,059		
構築物	113,947		
車両運搬具	97,996		
工具器具備品	3,165,430		
一括償却資産	339,828		
(無形固定資産)	( 105,760)		
電話加入権	105,760		
(投資その他の資産)	( 157,420)		
出資金	30,000		
保証金	114,000		
預託金	13,420		
		純資産の部	
		【株主資本】	【 48,655,434】
		[資本金]	[ 57,000,000]
		[利益剰余金]	[ Δ8,344,566]
		(その他利益剰余金)	( Δ8,344,566)
		経営安定化積立	2,500,000
		繰越利益剰余金	Δ10,844,566
		(うち当期純損失)	( 5,509,595)
		純資産の部計	48,655,434
<b>資産の部計</b>	<b>50,388,586</b>	<b>負債・純資産の部計</b>	<b>50,388,586</b>

# 損 益 計 算 書

(単位：円)

自 平成29年 4月 1日

株式会社 おおや振興公社

至 平成30年 3月31日

科 目	金 額	
【売 上 高】		
売 上 高	42,555,017	
受 託 収 入	6,405,527	
内 部 売 上	31,853	48,992,397
【売 上 原 価】		
期首商品棚卸高	1,777,676	
仕 入 高	13,235,250	
合 計	15,012,926	
期末商品棚卸高	1,644,506	13,368,420
売 上 総 利 益		35,623,977
【販売費及び一般管理費】		41,682,604
営 業 損 失		6,058,627
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	14,084	
受 取 配 当 金	1,800	
雑 収 入	718,148	734,032
経 常 損 失		5,324,595
税引前当期純損失		5,324,595
法人税住民税事業税額		185,000
当 期 純 損 失		5,509,595

# 個 別 注 記 表

株式会社 おおや振興公社

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月31日

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券……総平均法による原価法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

原材料・仕掛品・製品……移動平均法による原価法

商品・貯蔵品……総平均法による原価法

固定資産の減価償却の方法

税法に規定する償却期間で償却している。

引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるために、過去の貸倒実績率による繰入率によるほか、債権の内容を検討して計上している。

消費税の会計処理

税抜方式で計上している。

収益及び費用の計上基準

収益については実現主義により、費用については発生主義により計上している。

中小企業会計に関する基本要領

## 2. 貸借対照表に関する注記

資産に係る減価償却累計額を直接控除した額 4,549,482 円

保証債務、手形遡求債務、重要な係争事件に係る損害賠償義務その他債務の注記

受取手形割引高 0 円

受取手形裏書譲渡高 0 円

## 3. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末日における発行済株式の数 1140株

当事業年度末日における自己株式の数 0株

当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

剰余金の配当のうち、剰余金の配当を受ける者を定めるための法第124条第1項に規定する基準日が当事業年度中のものを含む。)

第30期事業年度の定時株主総会

配当に関する事項

配当財産が金銭の場合

金銭配当の株式の種類別内訳

配当金の総額

1株当たり配当額 0円

基準日

平成29年 3月31日

## 4. 1株当たり情報に関する注記

純資産額 42,680円20銭

当期純利益 -4,832円97銭